

家庭学習の進め方（高学年）

★自分のための学習になるようがんばろう。

家庭学習の基本

- 時間のめやす ・ 5年生 = 60分～ ・ 6年生 = 70分～
- 日付けは必ず書きましょう。（始めた時刻と終えた時刻も書く。）
- 今日のめあてを書きましょう。「○と○のやり方を覚えよう」など
- 問題の番号を書きましょう。
- 内容がかたよらないように、計画を立てて取り組みましょう。
- 最後にふり返りをしましょう。「○問中○問正解できた」「復習できた」など。



自主学習メニュー（れい）

【国語】	<ol style="list-style-type: none">①漢字や言葉は短文を書いて覚える。（新しく学習する漢字や読めない漢字、意味が分からないものは辞典で調べる）②前の学年で習った漢字も計画的に復習する。③教科書の書き写しをする。④熟語を使って短文作りをする。⑤読んだ本の感想や紹介を書く。心に残ったこと、見たこと、聞いたことを作文に書く。⑥新聞やテレビで気になったことについて、自分の意見を書く。⑦習った漢字や熟語を使って例文を書く。
【算数】	<ol style="list-style-type: none">①教科書やスキルの問題をとく。（丸つけやり直しまでがんばろう。）②その日の授業の復習をする。③定規やコンパス、分度器を使って図形をかく。④テストでまちがえた問題を解き直す。⑤問題作り。（絵や文章を組み合わせて自分で問題を作るとく）
【その他】	<ol style="list-style-type: none">①県庁所在位置の名前と位置、名産品、日本の主な山脈や平野、川などを覚える。②歴史上の土地、文化遺産の名前や位置、重要人物とその働きを覚える。③教科書や地図帳、資料集、図鑑などを使って調べる。④家族や地域の人にインタビューしたことを文章にまとめる。⑤タブレットなどで調べたことを自分なりの工夫と方法でまとめる。

- ※ 文字の形や筆順を正しく覚えて書きましょう。語句や句、「」などを正しく使いましょう。
- ※ 適度なスペースをあけて問題や計算を書き、時間のメドをつけて取り組みましょう。
- ※ 定規やコンパス、分度器をたくさん使って、道具の使い方正しく使いましょう。

